

令和元年 12 月 4 日

日本学術会議

協力学術研究団体の長 殿

日本学術会議会長 山極 壽一

日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本学術会議の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、日本学術会議では、会員・連携会員の選考について、現職の会員・連携会員からの推薦に基づき、日本学術会議自らが選考するコ・オペレーション方式によって行っているところです。

令和 2 年 10 月の会員・連携会員の改選(令和 2 年 10 月 1 日発令)に当たっては、科学者コミュニティから幅広く情報を収集する観点から、日本学術会議会則第 36 条第 4 項の規定に基づき、協力学術研究団体に対し、会員・連携会員の候補者に関する情報提供をお願いすることといたしました。

つきましては、別紙「日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供要領」に基づき、情報提供いただけますようお願いいたします。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

〈お問合せ先〉

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

日本学術会議事務局企画課選考担当

T E L : 03-3403-3793 (代表)

(内線 2121、2122)

03-3403-1081 (直通)

E-mail : scj-senkou@cao.go.jp

日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供要領

1 情報提供の対象

日本学術会議の会員・連携会員としてふさわしい「優れた研究又は業績がある科学者」の情報提供をお願いいたします。

ただし、現職の会員・連携会員についての情報提供は不要です。

なお、選考委員会では、会員候補者について、3年以上在任できる者（令和2年10月1日時点で67歳未満）を対象としています。

2 情報提供の可能人数

各団体からの情報提供は、6名以内をお願いいたします。

なお、第4次男女共同参画基本計画（平成27年12月25日閣議決定）において、令和2年（2020年）に日本学術会議の会員・連携会員に占める女性の割合を30%とする成果目標が掲げられていることから、3名以上の情報提供をいただく場合は、女性の数が3割以上となるようご配慮願います。

(参考)

提供数	うち女性の数
1～2名	0名以上
3名	1名以上
4～6名	2名以上

3 情報提供の範囲

- (1) 氏名（漢字・ふりがな）
- (2) 年齢、性別
- (3) 現職名
- (4) 勤務地（都道府県）
- (5) 専門分野（日本学術会議ホームページ掲載の「科学研究費助成事業「審査区分表」」^{*1)}の中から選択）

^{*1)} 審査区分表掲載のページ

<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/senko/25senkou.html>

4 情報提供の方法及び期間

令和2年1月6日(月)から同月20日(月)の間に、「内閣府共通意見等登録システム」^{*2)}にアクセスし、「協力学術研究団体からの情報提供募集フォーム」に必要事項をご入力の上、送信してください。

送信は、1回限り（6名まで入力可）です。

^{*2)} 内閣府共通意見等登録システム <https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0103.html>

5 その他

- (1) この情報提供は、選考委員会が、現職の会員・連携会員からの推薦、その他の情報に基づき選考を行うに当たり、その参考情報として用いるもので、協力学術研究団体から直接推薦を求めるものではありません。そのため、情報提供に当たっては、情報提供される科学者本人の了解は不要です。
- (2) ご提供いただいた情報については、日本学術会議選考委員会限りとして利用いたしますので、貴団体におかれましては、外部への公表等をお控えいただけますようご協力をお願いいたします。
- (3) 科学者1名に対し、複数の団体から情報提供があっても、選考過程に差異はありません。
- (4) 情報提供された科学者のより詳しい情報が必要な場合は、選考委員会から科学者本人に連絡を取る場合があります。
- (5) 選考経過及び結果については、ご報告いたしません。発令の結果をご覧ください。